

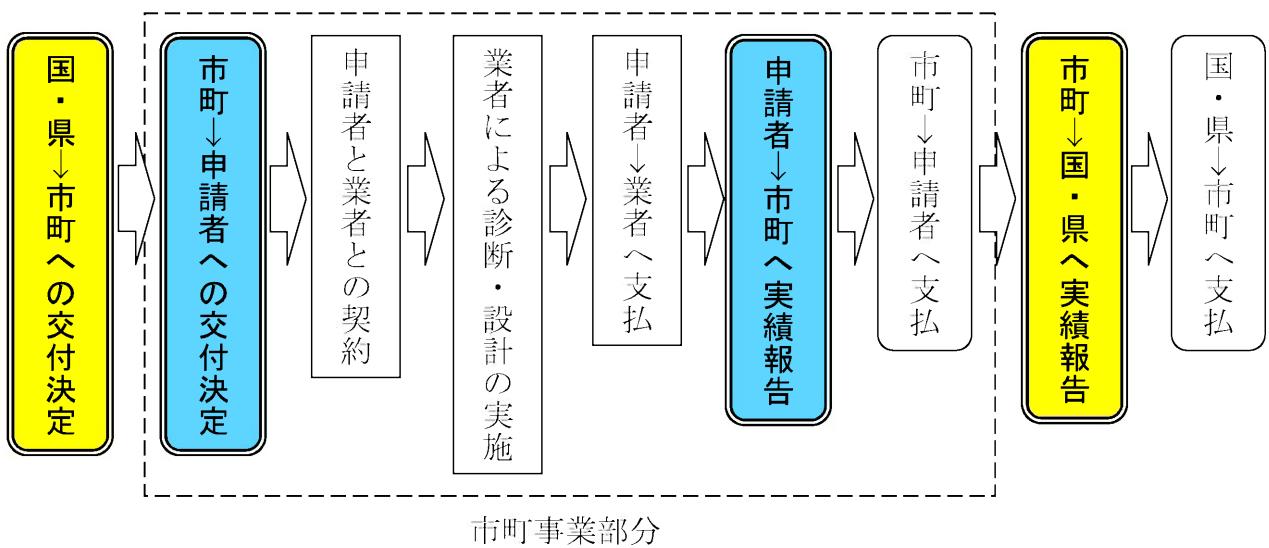
また、評点は、大きくなるほどより安全となる一方で、補強量が増えるとそれに比例して高額な工事費になります。補強後評点を幾らに設定するかは申請者の自由ですが、1.0を著しく超える場合等は、事業者に説明を求め、必要があれば、申請者に補強後評点が高いことを認識しているか確認する必要があります。

## 1 住宅耐震改修計画策定費補助

### (1) 補助制度の概要

住宅耐震改修計画策定費補助とは、簡易耐震診断等の結果、安全性が低いと診断された住宅（上部構造評点（以下「評点」という。）1.0未満）について、地震に対して安全な構造（評点1.0以上）となる耐震診断及び耐震改修計画策定（補強設計）に要する費用に対して補助を行うものです。

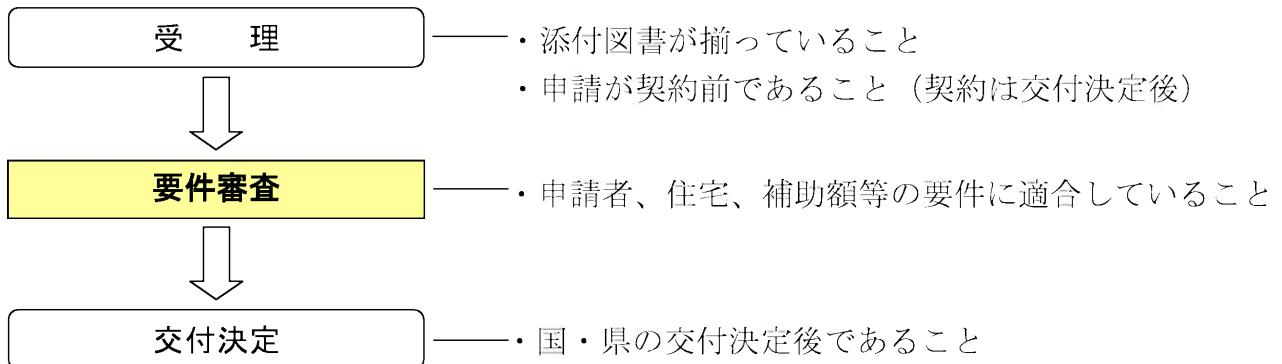
### (2) 補助の基本的な流れ



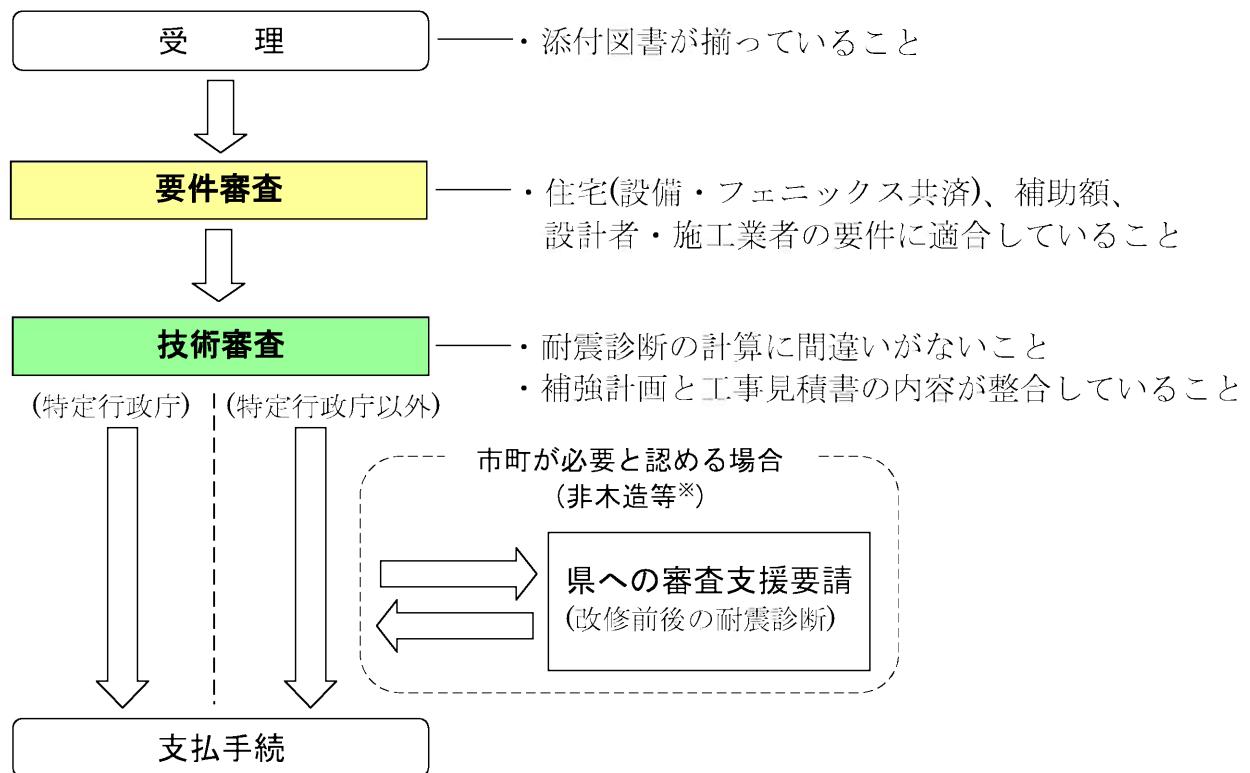
### (3) 審査の流れ

#### ア 交付申請

<チェックポイント>



#### イ 実績報告



\*非木造等…非木造、木造のうち精密診断法(保有水平耐力計算、限界耐力計算、時刻歴応答計算によるものに限る)によるもの

#### (4) 主な審査項目

[要件審査]

※下線部は実績報告時に確認

項目	要件審査内容		確認資料				
申請者	・補助対象となる住宅の所有者		住宅概要書 付近見取図				
補助対象となる住宅	<ul style="list-style-type: none"> <li>・兵庫県内に所在</li> <li>・昭和 56 年 5 月 31 日以前に着工</li> <li>・居室、台所、トイレ、出入口を備えているもの</li> <li>・店舗等併用住宅の場合は、店舗等の床面積が全体の 1/2 未満</li> <li>・兵庫県住宅再建共済制度（フェニックス共済）に加入しているもの又は加入するもの</li> </ul>		住宅の所有者・建築年が確認できる書類 住宅概要書 平面図 住宅概要書 平面図 加入証書等				
補助対象経費	補助対象となる住宅の所有者が実施する耐震診断及び耐震改修計画の策定（補強前評点 1.0 未満を補強後評点 1.0 以上にする補強設計及び改修工事費の見積）に要する経費  ※補強設計・改修工事費の見積の実施は必須		見積書 平面図・立面図 契約書・領収書 補助金算定書 耐震診断報告書 耐震診断書(現況) 耐震診断書(補強案)				
補助率・補助限度額	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 10%;">戸建</td> <td>           ①・②のいずれか低い額(千円未満の端数切捨て)                       { ①耐震診断・改修計画策定に要する費用 × 2 / 3                       { ②200,000 円／戸                       ※耐震診断の結果、現況の評点が 1.0 以上であった場合、33,000 円／戸が上限になります。         </td> </tr> <tr> <td>共同</td> <td>           ①・②のいずれか低い額(千円未満の端数切捨て)                       { ①耐震診断・改修計画策定に要する費用 × 2 / 3                       { ②120,000 円／戸                       ※耐震診断の結果、現況の評点が 1.0 以上であった場合、40,000 円／戸が上限になります。                       ※区分所有の共同住宅における補助の対象となる戸数は、補助事業の対象となる者が所有する戸数です。         </td> </tr> </table>	戸建	①・②のいずれか低い額(千円未満の端数切捨て) { ①耐震診断・改修計画策定に要する費用 × 2 / 3 { ②200,000 円／戸 ※耐震診断の結果、現況の評点が 1.0 以上であった場合、33,000 円／戸が上限になります。	共同	①・②のいずれか低い額(千円未満の端数切捨て) { ①耐震診断・改修計画策定に要する費用 × 2 / 3 { ②120,000 円／戸 ※耐震診断の結果、現況の評点が 1.0 以上であった場合、40,000 円／戸が上限になります。 ※区分所有の共同住宅における補助の対象となる戸数は、補助事業の対象となる者が所有する戸数です。		住宅概要書 収支予算書 <u>収支決算書</u>  住宅概要書 収支予算書 <u>収支決算書</u>
戸建	①・②のいずれか低い額(千円未満の端数切捨て) { ①耐震診断・改修計画策定に要する費用 × 2 / 3 { ②200,000 円／戸 ※耐震診断の結果、現況の評点が 1.0 以上であった場合、33,000 円／戸が上限になります。						
共同	①・②のいずれか低い額(千円未満の端数切捨て) { ①耐震診断・改修計画策定に要する費用 × 2 / 3 { ②120,000 円／戸 ※耐震診断の結果、現況の評点が 1.0 以上であった場合、40,000 円／戸が上限になります。 ※区分所有の共同住宅における補助の対象となる戸数は、補助事業の対象となる者が所有する戸数です。						
設計者	耐震改修計画の策定は、建築士法に基づく登録建築士事務所に勤める建築士が行ったものであること		耐震診断報告書				

## [技術審査]

技術審査は、建防協マニュアルに基づいて行われているかどうかの審査を行います。

項目	技術審査内容	
耐震診断書（補強前）	前提条件 (構造、階数、面積等)	図面等との整合
	詳細計算表	耐震要素(壁の仕様、接合部等)と図面との整合
		耐震要素(壁の仕様・接合部等)の耐力・低減係数等が建防協マニュアルに基づく適正な数値であるか
		計算過程のチェック
	計算結果一覧表(総合評価)	詳細計算表の計算結果との整合チェック
耐震診断書（補強後）	前提条件 (構造、階数、面積等)	補強後と補強前との相違点をチェック。異なる点は、実施する工事内容の見積書・図面との整合
	詳細計算表	耐震要素の補強後と補強前との相違点をチェック。異なる点(補強箇所)は、見積書・図面との整合
		補強後の耐震要素(壁の仕様・接合部等)の耐力・低減係数等が建防協マニュアルに基づく適正な数値であるか
		(補強箇所)計算過程のチェック
	計算結果一覧表(総合評価)	詳細計算表の計算結果との整合チェック

[市町審査用チェックリスト(案)]

○計画策定・交付申請

書類	内容	チェック欄
申請書	申請者・代理人(代理人が申請を行う場合)の押印があるか	有: <input type="checkbox"/>
	区分所有の共同住宅で管理組合の理事長等が申請者である場合 ⇒該当の場合、理事長等であることを証する書類の添付はあるか	該当: <input type="checkbox"/> 非該当: <input type="checkbox"/>
	補助金額は収支予算書、補助金算定書と整合しているか	有: <input type="checkbox"/>
	事業の着手年月日(申請日以降)、完了年月日(年度内)は適切か	適: <input type="checkbox"/>
収支予算書	収入と支出の額が一致しているか	適: <input type="checkbox"/>
住宅概要書	住宅の所在地に「住所と同一」か「住所と別」に○が記入されているか	適: <input type="checkbox"/>
	住宅の所有者 ・申請書及び登記簿・固定資産税台帳登録証明等と整合しているか	適: <input type="checkbox"/>
	建築年月 ・昭和 56 年 5 月 31 日以前着工か	適: <input type="checkbox"/>
	・登記簿謄本の写し、固定資産税台帳登録証明等と整合しているか	適: <input type="checkbox"/>
	設備要件 ・居室、台所、トイレ、専用出入口はあるか	適: <input type="checkbox"/>
	店舗等併用住宅の場合 ⇒該当の場合 ・店舗等面積は延べ面積の 50%未満か ・面積は求積図・求積表と整合しているか	該当: <input type="checkbox"/> 非該当: <input type="checkbox"/> 適: <input type="checkbox"/> 適: <input type="checkbox"/>
	補助額 ・計算は適切か	適: <input type="checkbox"/>
	・区分所有の共同住宅である場合 ⇒該当の場合、戸数、住戸ごとの専用面積、店舗等の専用面積など補助額を算定するための書類が添付されているか	該当: <input type="checkbox"/> 非該当: <input type="checkbox"/> 有: <input type="checkbox"/>
付近見取図	住宅の所在地を確認	確認: <input type="checkbox"/>
見積書	住宅の所有者、所在地、金額等は住宅概要書と整合しているか	適: <input type="checkbox"/>
	補助対象外経費を区別して記載しているか、補助対象経費は適切か	適: <input type="checkbox"/>
	内訳書の計算は適切か	適: <input type="checkbox"/>
その他	区分所有の共同住宅の場合 ⇒該当の場合、計画策定を行うことについて管理組合の議決等を経たことを証する書類が添付されているか	該当: <input type="checkbox"/> 非該当: <input type="checkbox"/> 有: <input type="checkbox"/>
	代理人が申請手続を行う場合は、委任状が添付されているか	有: <input type="checkbox"/>

○計画策定・完了報告

書類	内容	チェック欄
実績報告書	申請者・代理人(代理人が申請を行う場合)の押印は交付申請書と同一か	有: <input type="checkbox"/>
	事業の着手年月日 ・交付決定日以降か ・契約書の日付と一致しているか	適: <input type="checkbox"/> 適: <input type="checkbox"/>
	事業の完了年月日 ・領収書の日付と一致しているか	適: <input type="checkbox"/>
収支決算書	収入と支出の額が一致しているか	適: <input type="checkbox"/>
	補助金額は交付決定済額と一致しているか	適: <input type="checkbox"/>
補助金算定書	住宅の所有者、所在地は交付申請書と整合しているか	適: <input type="checkbox"/>
工事見積書	所有者、所在地、金額、業者名等は補助金算定書と整合しているか	適: <input type="checkbox"/>
	補助対象外経費を区別して記載しているか、補助対象経費は適切か	適: <input type="checkbox"/>
	内訳書の計算は適正か	適: <input type="checkbox"/>
耐震診断報告書	耐震診断者は建築士事務所に勤務する建築士で、押印があるか	適: <input type="checkbox"/>
	住宅の所有者、所在地は交付申請書と整合しているか	適: <input type="checkbox"/>
	耐震診断の方法は建防協マニュアルによるものか	適: <input type="checkbox"/>
	耐震診断結果、所見、耐震改修の方針、具体的な補強方法は耐震診断書と整合しているか	適: <input type="checkbox"/>
	改修前の評点は1.0未満、改修後の評点は1.0以上か	適: <input type="checkbox"/>
	改修後の評点が著しく高い場合(評点2.0以上) ⇒該当の場合、理由書が添付されているか	該当: <input type="checkbox"/> 非該当: <input type="checkbox"/> 有: <input type="checkbox"/>
耐震診断書	(別紙)	適: <input type="checkbox"/>
付近見取図	交付申請と同一か	適: <input type="checkbox"/>
配置図	道路位置など付近見取図と整合しているか	適: <input type="checkbox"/>
平面図・立面図	設備要件	適: <input type="checkbox"/>
	・居室、台所、トイレ、専用出入口はあるか	適: <input type="checkbox"/>
契約書	所有者、所在地、金額、業者名等は交付申請時の見積書と整合しているか	適: <input type="checkbox"/>
	業務内容は交付申請時の見積書と整合しているか	適: <input type="checkbox"/>
	契約日は実績報告書の事業の着手年月日と整合しているか	適: <input type="checkbox"/>
領収書	所有者、所在地、金額、業者名等は契約書と整合しているか	適: <input type="checkbox"/>
	日付は実績報告書の事業の完了年月日と整合しているか	適: <input type="checkbox"/>
フェニックス共済	「住宅再建共済」か(家財再建は×)	適: <input type="checkbox"/>
	住所、氏名は交付申請書と整合しているか	適: <input type="checkbox"/>
	共済期間は当該年度内であるか	適: <input type="checkbox"/>
その他	代理人が申請手続を行う場合は、委任状が添付されているか	有: <input type="checkbox"/>
	請求書が添付されているか	有: <input type="checkbox"/>

## ○耐震診断書（補強前）

書類	内容	チェック欄
前提	診断書に「現況」「現状」「補強前」等の表記があるか 多雪区域か ⇒該当の場合、診断書は積雪時と無積雪時の2種類あるか	適: <input type="checkbox"/> 該当: <input type="checkbox"/> 非該当: <input type="checkbox"/> 有: <input type="checkbox"/>
建物概要	住宅所有者、建築地は申請書と整合しているか 構法は「在来軸組構法」「伝統的構法」「枠組壁工法」のいずれか 1階の構造種別は「鉄骨造」「鉄筋コンクリート造」か ⇒該当の場合、混構造割増係数は1.2か(非該当の場合は1.0) 建物階数は1~3階か 建築年月は申請書と整合しているか 垂直積雪量は適切な数値か 地域係数Zは1.0か 形状割増短辺の長さは、平面図と整合しているか	適: <input type="checkbox"/> 適: <input type="checkbox"/> 該当: <input type="checkbox"/> 非該当: <input type="checkbox"/> 適: <input type="checkbox"/>
総合評価	「壁・柱の耐力」「配置」「劣化度」の各数値は詳細計算表と整合しているか 「保有耐力」=「壁・柱の耐力」×「配置」×「劣化度」となっているか 「必要耐力」は詳細計算表と整合しているか 「評点」=「保有耐力」÷「必要耐力」となっているか 「評点」欄のうち、最も小さい数字を評点として採用しているか 評点は1.0未満か(簡易改修の場合は0.7未満)	適: <input type="checkbox"/> 適: <input type="checkbox"/> 適: <input type="checkbox"/> 適: <input type="checkbox"/> 適: <input type="checkbox"/> 適: <input type="checkbox"/>
上部構造の評価	「地盤」は「非常に悪い」か ⇒該当の場合、総合評価の「軟弱地盤割増係数」は1.5か(非該当の場合は1.0)	該当: <input type="checkbox"/> 非該当: <input type="checkbox"/> 適: <input type="checkbox"/>
地盤・基礎	設備要件(居室、台所、トイレ、専用出入口)を満たしているか 平面図・立面図と整合しているか	適: <input type="checkbox"/> 適: <input type="checkbox"/>
必要耐力の算出	床面積は、総合評価の床面積と整合しているか 床面積あたり必要耐力は適切な数値か 積雪用必要耐力は適切な数値か 地域係数Zは1.0か 形状割増係数は適切な数値か 混構造割増係数は適切な数値か 合計耐力は総合評価と整合しているか	適: <input type="checkbox"/> 適: <input type="checkbox"/> 適: <input type="checkbox"/> 適: <input type="checkbox"/> 適: <input type="checkbox"/> 適: <input type="checkbox"/> 適: <input type="checkbox"/>
壁・柱の耐力	各階ごとにX方向・Y方向の表が添付されているか 各数値は建防協マニュアル等で定められた適切な数値か 合計耐力は総合評価と整合しているか	有: <input type="checkbox"/> 適: <input type="checkbox"/> 適: <input type="checkbox"/>
耐力要素の配置等による低減係数	総合評価の「必要耐力計算表」は「精算法」か ⇒該当の場合、偏心率によるものか(非該当の場合は四分割法・偏心率どちらでも可) 配置による低減係数は適切か 低減係数は総合評価と整合しているか	該当: <input type="checkbox"/> 非該当: <input type="checkbox"/> 適: <input type="checkbox"/> 適: <input type="checkbox"/> 適: <input type="checkbox"/>
劣化度による低減係数	劣化度による低減係数は適切か 低減係数は総合評価と整合しているか	適: <input type="checkbox"/> 適: <input type="checkbox"/>

○耐震診断書（補強後）

書類	内容	チェック欄
前提	診断書に「補強後」「補強案」等の表記があるか	適: <input type="checkbox"/>
	多雪区域か ⇒該当の場合、診断書は積雪時と無積雪時の2種類あるか	該当: <input type="checkbox"/> 非該当: <input type="checkbox"/> 有: <input type="checkbox"/>
建物概要	補強前と異なる箇所があるか ⇒有の場合、異なる箇所に係る改修内容について、見積書・図面等に適切に反映されているか	有: <input type="checkbox"/> 無: <input type="checkbox"/> 適: <input type="checkbox"/>
	「壁・柱の耐力」「配置」「劣化度」の各数値は詳細計算表と整合しているか	適: <input type="checkbox"/>
総合評価 上部構造の評価	「保有耐力」＝「壁・柱の耐力」×「配置」×「劣化度」となっているか	適: <input type="checkbox"/>
	「必要耐力」は詳細計算表と整合しているか	適: <input type="checkbox"/>
	「評点」＝「保有耐力」÷「必要耐力」となっているか	適: <input type="checkbox"/>
	「評点」欄のうち、最も小さい数字を評点として採用しているか	適: <input type="checkbox"/>
	評点は1.0以上か(簡易改修の場合は0.7以上)	適: <input type="checkbox"/>
地盤・基礎	補強前と異なる箇所があるか ⇒有の場合、異なる箇所に係る改修内容について、見積書・図面等に適切に反映されているか	有: <input type="checkbox"/> 無: <input type="checkbox"/> 適: <input type="checkbox"/>
	補強前に比べて、壁基準耐力・接合部仕様は向上しているか	適: <input type="checkbox"/>
平面図	補強箇所は平面図・立面図と整合しているか	適: <input type="checkbox"/>
	補強前と異なる箇所があるか ⇒有の場合、異なる箇所に係る改修内容について、見積書・図面等に適切に反映されているか	有: <input type="checkbox"/> 無: <input type="checkbox"/> 適: <input type="checkbox"/>
壁・柱の耐力	各階ごとにX方向・Y方向の表が添付されているか	有: <input type="checkbox"/>
	補強前と異なる壁の仕様は補助対象か	適: <input type="checkbox"/>
	各数値は建防協マニュアル等で定められた適切な数値か	適: <input type="checkbox"/>
	合計耐力は総合評価と整合しているか	適: <input type="checkbox"/>
耐力要素の配 置等による低 減係数	総合評価の「必要耐力計算表」は「精算法」か ⇒該当の場合、偏心率によるものか(非該当の場合は四分割法・偏心率どちらでも可)	該当: <input type="checkbox"/> 非該当: <input type="checkbox"/> 適: <input type="checkbox"/>
	配置による低減係数は適切か	適: <input type="checkbox"/>
	低減係数は総合評価と整合しているか	適: <input type="checkbox"/>
劣化度による 低減係数	劣化度による低減係数は適切か	適: <input type="checkbox"/>
	低減係数は総合評価と整合しているか	適: <input type="checkbox"/>

## (5) 添付図書

### [交付申請]

種別	内容
補助金交付申請書	申請書かがみ
収支予算書	申請者の収入・支出詳細を記載したもの
耐震診断・耐震改修計画策定住宅概要書	補助対象となる住宅の所有者、所在地、建築年、構造、面積、補助額等を記載したもの
住宅の所有者及び建築年が確認できる書類	登記簿謄本、固定資産課税台帳登録証明、建築確認通知書又は確認済証
付近見取図	住宅の所在地が確認できるもの
見積書	住宅耐震改修計画策定費に関する業者から申請者への見積
管理組合の議決書の写し等	区分所有の共同住宅の場合、補助要件を確認するために必要なもの
委任状	申請者以外の方が申請手続を行う場合に提出必要

### [実績報告]

種別	内容
補助事業実績報告書	申請書かがみ
収支決算書	申請者の収入・支出詳細を記載したもの
補助金算定書	計画策定結果に基づき、住宅耐震改修工事費を行う場合の費用を算定したもの
工事見積書	住宅耐震改修工事費を行う場合の業者から申請者への見積書（補助金算定書の根拠資料）
耐震診断報告書	耐震診断結果（現況・補強案）の概要
耐震診断書（現況）	住宅の現況における耐震診断結果の詳細
耐震診断書（補強案）	住宅耐震改修工事を行う場合の耐震診断結果詳細
付近見取図	住宅の所在地が確認できるもの
配置図	住宅敷地内における建物配置・周辺道路との関係が分かるもの
平面図及び立面図	改修前後が分かるもの
契約書、領収書	住宅耐震改修計画策定費に関するもの
兵庫県住宅再建共済制度加入証書等	対象となる住宅の兵庫県住宅再建共済（フェニックス共済）に関するもの
委任状	申請者以外の方が申請手続を行う場合に提出必要